

サポセン mail No.161 2016.8.10発行

〈発行元〉 特定非営利活動法人 緑区子どもサポートセンター
千葉市緑区誉田町 2-25-78 アモーレ誉田 TEL & FAX 043-308-4436
E-MAIL:kids-support-midori@coffee.ocn.ne.jp
URL:http://saposen.konjiki.jp/

出張子育てリラックス館@誉田

みなさん、子育てリラックス館をご存知ですか？ 千葉市の子育て支援施策として14年前から設置され、当会も市より委託を受けて運営しているお部屋です。緑区役所の近くと南警察署の近くで2館を開設し、毎日たくさんの親子さんが遊びに来ています。

しかし、緑区の中でも誉田地域はこういった施設がありません。最近では北口開発も進み、子育て中の家庭も増えています。そこで今年度は誉田2丁目自治会館をお借りして、おもちゃや絵本、敷物などを持参しての出張子育てリラックス館を開催することになりました。昨年度は古市場地区で開催しましたので、おもちゃなどは買い揃えてありますが、更に新しく素敵な物も増えて皆さんをお待ちしています。6月、7月の2回開催しました。次回は9月6日（火）です。毎月というわけにはいきませんが、なるべく火曜に開催しようと思います。詳しい日程は当会のホームページにてご確認ください。予約は不要です。お近くの0～2歳のお子さんを育てているかたにも教えてあげてください。



↓入口は正面左手の奥まった所です



10～11：30のお好きな時間にお越しください。予約不要で無料おもちゃを用意し、職員2名もおりますので、楽しく遊びましょう。11：30頃からは保育士が歌や絵本の読み聞かせなどを行います。

場所：誉田二丁目自治会館（緑区誉田町2-4-37）

ご利用できるかた：0～2歳のお子さん（必ず保護者同伴です）

※お借りしているお部屋なので、穏やかに遊ぶようお願いいたします

定員：10組～赤ちゃんが多い場合は12組程度（安全の為です）

駐車場：10台ほど止められます。路上駐車は禁止です。



失敗の作品なんて



ひとつもないよ！



6月のあそび塾は佐倉市から奥津友子さんに来ていただきました。奥津さんは「アトリエ・ソーワークス」を主宰しています。自宅の一角を改造したお部屋には、温かみのある木のおもちゃが並び、おもちゃは購入することもできます。子どもたちがいろいろな木工作りをして楽しむ講座も開いています。

今日は奥津さんのお嬢さんで高校生の「のんちゃん」が助手として参加してくれました。のんちゃんは私たちより子どもに近い目線で活動を見てくれて、そっと子どもに寄り添う姿は好感が持てました。

“ヤスリが熱くなったよ！”子どもたちの集中力！

今日作るのは「テナガザル黒板」です。奥津さんが用意してくれた木の板は一枚一枚木目が違い、趣があります。まだ表面はざらざらなので、まずみんなでヤスリがけをしました。はじめ黒板を作ると伺った時は、簡単に出来上がってしまうのではないかと感じていましたが、子どもたちは1時間近くも集中してヤスリがけをしていました。

りゅうせいくんはまるで職人のように集中して木の板を磨き上げていました。「ねえ！ヤスリが熱くなってよ！」触ってみると確かにヤスリが、摩擦熱でほんのり温かくなっていました。木の表面もつるつるです。ゴリラの耳も柔らかかなカーブになりました。りゅうせいくんは一枚目のヤスリがよれよれになり、2枚目のヤスリをもらっていました。



みれいちゃんやみさきちゃんは小さな木の部品にヤスリを巻きつけてこすっていました。単調な作業ですが子どもたちはすごい集中力で木の板を磨いていました。ザラザラだった木の板がみんなのほっぺたみたいにすべすべになっていきました。子どもたちの真剣な表情は素敵でした。

ペンキ塗りはうすく、うすく・・・

木の板がすべすべになったら、今度は黒板にするためのペンキ塗りです。黒板なのでべたっと厚く塗るのかと思っていましたが厚く塗ると表面が凸凹になってしまうそうです。黒いペンキを筆につけたら、瓶の淵で筆をぎゅっとしごきます。そして筆先だけでうすく縦、横、縦、横と辛抱強く色を重ねていきます。



いつもは何でもテキパキとこなすこのかちゃんも先生の説明を聞き、丁寧に縦、横と筆を動かしていました。みゆちゃんやかやちゃんも途中でうちわで扇いだりしながら黒板を仕上げていきました。あっと言う間に出来上がるんじゃないかと思っていた大人の心配をよそに、時間は足りないくらいでした。

早めに黒板のペンキ塗りが終わったつばさくんは、さっそくチョークを使って絵をかき始めました。ハリーポッターの絵だそうです。うまくできないところがあると、みんな「ともさん！（奥津さんのこと）」「のんちゃん！」と声をかけ、手伝ってもらっていました。



失敗の作品なんて、ひとつもないんだよ！

最後に奥津さんが皆の作品を紹介しながら、話をしてくれました。みっくんの黒板はみんなと違う位置に耳がついています。「僕のはゴリラじゃなくて、パンダだよ！」自分の思うように自由に作るみっくに奥津さんはとても感激していました。奥津さんの「アトリエ・ソーワークス」でも子どもたちが木工を楽しんでいますが、作った作品にはひとつも失敗の作品なんてないんだよ。と話してくれました。



「あそび塾」では、素敵な大人の人との出会いをとても大切にしています。お手本通りにきちんと作ることよりも、自分の発想で自由に作る子どもたちに感激してくれる奥津さんの感性や子ども観に、とても感謝の気持ちでいっぱいです。（記 安藤）

子どもキャンプ始まる！

事前の集まりを開催!!

7月10日（日）の10時から12時30分まで あすみが丘プラザ第1会議室を借りて子どもキャンプに参加する子どもたちとの事前の集まりと保護者会を開催しました。今回の申し込みは5人です。そのうちの4人が集まりました。青年のすあまと山さんと子どもたちとまずは打ち解けるためのあそびといろいろなお話をしました。初めて会う子どもたちは少し緊張していたようですが、だんだん声が大きくなって、笑い声も聴こえるようになりました。この間に保護者会を同時開催しました。日程や体制、持ちモノの説明など行いました。参加人数が少ないことについては「その分、大人の目が十分に行き届くので安心です」とのお答えをいただきました。

つぎに、今回は初めてキャンプに参加する小3がいるのでキャンプをするための持ち物と荷造りのやり方の講座をしました。カップ、寝袋、食器、軍手、懐中電灯など自分たちで用意するものを手に取ってみました。寝袋やカップを広げてみて、たたくための扱い方を教えてもらいました。

最後に子どもたちからの希望で「なんでもバスケット」と「ハンカチ落とし」をしてあそびました。あそびの途中で少しルールを変えるなど子どもたちから意見が出たりして初めての参加ですが積極性が感じられました。少ない人数ですが、本番がとても楽しみになりました。

（山倉 記）

